



## 科学技術の進歩は無限、 新日鐵住金にご期待下さい

友 野 宏\*

新日鐵住金技報創刊号の発行にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年 10 月、共に長い歴史を持つ新日本製鐵株式会社と住友金属工業株式会社は、お客様はじめ多くの関係者の皆様のご理解とご支援のもと、経営を統合し新日鐵住金株式会社として発足しました。この統合は単に経営の効率化のみを目指すものではなく、世界的に拡大する鉄鋼市場の中で成長し、企業価値を一層高めるための戦略的、挑戦的なものであります。当社は、「総合力世界 NO.1 の鉄鋼メーカー」すなわち「グローバルマーケットにおいて、圧倒的な存在感のある鉄鋼メーカー」を目指してまいります。

日本のものづくり企業の多くが、現在いわゆる 6 重苦と言われる悪環境にさらされ、苦戦を強いられております。ものづくり企業の代表として、当社が如何なる戦略でこのような厳しい環境を克服し、グローバルに企業価値を向上させて行くのか、国内外から注目され、また期待もされております。お客様の信頼にお応えし、全てのステークホルダーの皆様のご期待に沿えるよう、グループ全員が一丸となって邁進する所存であります。

新会社の企業理念は、新日本製鐵と住友金属の DNA をしっかりと受け継ぎ、『新日鐵住金グループは、常に世界最高の技術とものづくりの力を追求し、優れた製品・サービスの提供を通じて、社会の発展に貢献します』としました。その上で 4 つの施策、すなわち、

- ① 鉄鋼事業のグローバル展開
- ② 技術先進性の発揮
- ③ コスト競争力の強化
- ④ 製鉄以外の分野での事業基盤の強化

をスピーディーかつ着実に実行してまいります。

激化するグローバル競争の中で当社グループが成長して行くためには、新技術を追求し、先進性を発揮して、お客様の多様なニーズに的確にお応えするとともに、汎用品を徹底して安価に製造出来るプロセスの革新、高機能なハイエンド品を創出する材料とプロセスの研究開発等が不可欠であると考えております。

鉄鋼材料は、ご承知の通り現代文明に無くてはならない基盤素材であります。未だ

\* 代表取締役社長 兼 COO

に理論強度の数分の一しか実用化されていない、極めて奥深く、多くの可能性を秘めた発展途上の素材でもあります。材料自体は勿論、加工方法、設計方法等、鉄の可能性を究める研究開発によって、鉄鋼材料の更なる機能向上を探求してまいります。このたびの統合により当社の研究者の数は約 800 人となり、基礎分野から応用分野まで全ての要素技術分野において陣容が強化されました。また新たに4つの研究部門も設置しました。私は人間の創造力は無限であり、科学や技術の進歩もまた無限であると信じております。新日鐵住金の情熱溢れる研究者・技術者集団のポテンシャルに、大いに期待していただきたいと存じます。

また私は、日々の業務の推進にあたっては、①お客様を大切に、②現場を重視し、③常に「変革と実行」を肝に銘じてスピーディーに行動するよう、グループの全員を鼓舞しております。新日鐵住金は、統合で大きくなったら仕事が早くなった、と言われるようになりたいと思っています。製造、販売、技術、研究が一体となり、グループ全員が一丸となって、お客様のご要望にお応えし、ソリューションを提供してまいります。

この新日鐵住金技報では、新会社の先進的製品や技術、そして新たなビジネスモデル等をタイムリーに発信してまいります。

本創刊号は、これまでご愛読いただきました新日鐵技報を発展的に継承し、第 395 号、鉄道特集として発行しました。当社の鉄道関係事業は、レール、車輪・車軸、台車等を製造する老舗企業として、我が国鉄道の安全と安心を支えてまいりました。またたゆまぬ研究開発により幾多の先進的技術を開発し、世界展開を図ってきており、新会社のグローバル展開の先頭を走る事業の一つであります。

本技報にこれからどのような先進的な製品や技術が登場してくるか、私自身も大変わくわくしております。どうぞ新日鐵住金のこれからにご期待下さい。最後にこのたび新しく読者になられた皆様も含めまして、今後ともご指導ご鞭撻をいただくとともに、ご愛顧を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。